

# 進化するあさげ産門松！

あさげ  
開け  
新聞



十二月十二日、ご要求納品日に合わせ門松の出荷を始め、二六日で全て完納しました。今年の門松のご注文は、昨年より三基多い三十三基で、地域のお店から八基、飯田電子工業会企業から十二基、社内の工場から十三基を頂きました。

【右の写真は玄関にフィットした門松】

- 【十二月の主な活動】
- 稲作事業
    - 畦の草刈り／耕起
    - ビニールハウス妻面の建設
  - 園芸事業
    - 【野菜栽培】
      - 小松菜、チンゲン菜、水菜、からみ大根の収穫／出荷
      - 白菜の収穫／出荷
      - 秋野菜畑の片付け／耕起

- 玉葱、ニンニク苗の草取り
- 畦の草刈り／耕起
- 選果場の2S（スパイ蔵）
- 農業資材倉庫内の2S
- 加工事業
  - 【門松の製作】
    - 三本竹の固定／切断
    - 砂入れ／花立て設置
    - 松の枝取り／飾り付け
    - 化粧まわし、やすの作製
  - 【野菜漬漬けの作製】
    - 真空パック包装／出荷
  - 4. 蕨細工事業
    - しめ飾り用水引きの製作
    - 社内用しめ飾りの出荷
    - しめ飾りの出荷（蔵／関連会社）
    - やすの製作／出荷
    - （蔵・つるや饅頭店）

地域共生推進室 発行  
【27号】  
2023年1月10日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどうぞお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！

mail ;  
ta-hara@koaglobal.com

## 稲作事業 ハウス建設

十二月六日、ハウス建設は西側面、東側面に防虫ネット、シート裾張りを実施。掘り割ってあった溝に、シートの裾を土で埋め土壌を均しました。

【土壌が凍結してなく作業も順調】



同日、前後妻面のドアを作製しました。ビニールが、たるまないように細心の注意を払いました。

【初のハウス建設に力を発揮】



十二月九日、妻面にドアが設置されました。これから降雪期を迎え、天井のシート張りは来年に回し、今年のハウス建設は一旦終了しました。

【降雪に備え天井のシートは来春】



## 加工事業 門松の製作

十二月一日、竹三本の「そぎ」を合わせ、ビニールテープ、結束バンドで竹を固定し、センターの竹の長さ百五十センチの所で、三本の竹を切断しました。

【切断面がズレないように力を入れて】



十二月二日、結束した竹を土台に立て、砂を入れて固定し、花立を差し込みました。

【真直ぐかな】



十二月五日、毎年松を譲って頂いている地域の方の山から、松の枝を採取してきました。

【毎年お世話になります】



十二月六日、竹を包み込むように、採取してきた松を立て、固定しました。この松の部位は、木から少量しか取れず、今後代替方法を考える必要があります。

【松の採取にも限りがあります】



十二月七日、松で竹の裾を飾り付けました。予め松の長さを五十センチ、四十センチ、三十センチに用意し、ポリウムが付くよう三段に飾り付けました。

【裾のポリウムが大事】



十二月十二日、お客様を訪問して門松の飾り付けが始まりました。化粧まわし、南天、梅、ヤス、水引、花立の水、掃除用具を持参し飾り付けを始め、終了後は綺麗に掃除して帰ってきました。

今年の門松製作の進化は、竹の「そぎ」を金にスプレーし、ヤスは三本に増やし、松や紙垂、稲穂を付け、松の枝には、水引を飾り付け、豪華に仕上げました。

【棚コマズから工場棟毎に三基のご注文】



## 加工事業 野菜漬漬け

十二月六日、野菜漬漬けが食べ頃になり、真空パック包装し、五十六袋を各工場に配布しました。数名の方から「美味しかった」と嬉しい言葉を頂きました。

【小袋に小分け作業】



【今年導入した真空パック機】



## 蕨細工事業 しめ飾り製作

二十一日、委託販売用のしめ飾りを「蔵」へ出荷。二十三日には社員の皆様よりご注文を頂きましたしめ飾りをお届けしました。

またネット販売しています水引は十二月に入ってから売れ行き好調で現在二十四点を販売しています。

【蔵に委託販売したしめ飾り】

